

開催日時	令和3年12月17日(金) 19時00分～
開催場所	Web会議
出席者	間瀬、沖山、山本、木澤、正木、永嶋、山口、中川、小森、堤、前川、伊藤、檀辻、成田、本田、岩田、小山、樋笠、有吉、清原、鮫島、岩井
欠席者	
記録者	中川
議題1	会長行動録
<p>特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近畿学会事前登録者 現在 600名 ・世間で話題になっている看護師、介護士の給料アップに理学療法士も含まれるということで、協会からその報告があった。 	
議題2	来年度予算案審議
<p>【県士会全体の予算案】</p> <p>収入： 会員収入 5800万 その他の収入も合わせると合計 7353万</p> <p>支出： 67260万 その他予備費を合わせて7353万円 デジタル業務支援部、感染予防、士会事業・予算検討事業が来年度より新たに加わる。</p> <p>【各部予算案】</p> <p>総務部 旅費交通費 役員増員のため増額。諸謝金が減額。 通信運搬費 zoomの使用量増額。 委託費 郵便物発送の委託がなくなり減額。 税理士費用増額 保険料減額(対面が減っているため)</p> <p>厚生部 男女共同参画の委託を計上。 広報部 紙からデジタル化、自主政策に昨年度からなっているのでそのまま継続で微増。 学術編集部 理学療法兵庫、研究助成 昨年と同様。 研修部 研修会4回 会議10回。公開講習会。実技講習会 講師料が少しかかるということで 132万円</p> <p>卒後教育部(名称変更し、生涯学習部) 事業内容は同様。予算額は微増 臨床実習講習部(卒前教育部から引継ぎ) 養成校の会議から、県北部・西部は受講しにくいのでwebで開催をすることの許可をもらった。講師、ファシリテーターの謝金にばらつきがあり、今までのものとも差がある。1名1万円で仮に作成した。55万円。 保健福祉部 906千円。4つの事業を予定している。H31年度からしていた事業を行わないことになったため、計上をせず、減額となった。</p> <p>理学療法啓発部 前年度と同額。</p> <p>資料調査部</p>	

アンケート1回に絞る。士会向けの資料作成の事業を減らす。

支部 尼崎 前年度比較して、症例検討会が増えているため増額。

西宮芦屋 公益事業(芦屋市民祭り、西宮市民祭り)に参加しないため減額。

尼崎 会場費の抑制で減額。

神戸東 会場費の抑制のため減額。

神戸西 新人発表の郵送をデジタルですることになったため減額

東播磨 事業内容は変わらないが、対面でなくwebになったため原画k。

中播磨、北播磨増額。研修会が1回増える。通信と印刷で増額されているため修正を依頼。

西播磨 運営委員1名増加。

北播磨 20万円増額。企画について再検討中。代議員を集めるなどを考えている。

但馬 研修会の調整、新人発表の算定をしていないため減額になっている。

淡路 前年度を踏襲している。

支部全体で41万円減額。

学会運営審議会 まだ計上されていない。昨年度から考えると30万円。後日計上する。

県学会運営部 866万に増額。リモートから会場に変わるため。

選挙管理委員 今年度は代議員選挙があるため増額。

表彰委員会 昨年度より4万円増額は表彰者数が増えるため。

情報管理部

スポーツ活動支援部 オリパラがなくなったため、減額

勉強会、部会が増えている。

健康増進部 今まではなかった定期部会を2回したいため、増加。

職能部 29万円増額。昨年度は事業の半分は対面でできると思って予算をたてたが、全てwebで組みなおしている。

理学療法講習部 協会からの助成金がでていたものを講習部独自で行う増加になっている。がんリハ研修会 別の委員会を設立しないといけない(医師、看護師、など)。まだ看護師が揃っていないため予算が立てられていない。

こども生涯支援部 対面で予算を立てている。

三士会合同 協力金は固定のため同額。

災害対策部 事業内容は毎年と同じ。研修会がwebになっているため減額。

デジタル業務支援部 研修サポート、広報サポート、会計サポート、事務サポート事業。

部員4名で計上。6回の支援が考えている。

総務部と重複している部分がある。

感染予防対策部

webの研修会2回。アドバイザー契約年間36万円(年1回の研修会含む)。

2か月に1回会議をする。

士会事業予算検討委員会 6名3回で計上。その他担当理事を含めて3回。ほとんど理事なので総務部と重複している。

近畿学会の負担金 会員数によって固定。

予算案に対する意見：

- ・ 予算上の書き方としてそれ(業務内容)が分かるように書いてほしい。
- ・ 情報収集をする部局が一人の理事のみなので資料調査部と一緒に行動するように担当理事と考える。
- ・ 目標の「資質の向上」のところで、症例検討を支部で必ず入れる必要がないかと考えている。
- ・ 研修部、卒後教育部とあわせて認定理学療法士のポイントになる研修とわかるように広報してほしい。
- ・ 女性活躍が厚生部になっているので名称を変えて事業の内容が分かるようにできないか。部でも委員でもいいので名称変更する。
- ・ 総務部 委員会建てを整える。
- ・ 認定理学療法士の県内の教育機関の整備をしてもらえる部署を作るように来年度考えてほしい。
- ・ 役員研修部の費用建てをする。
- ・ スポーツ活動支援 勉強会で60万円増額は少し違うと思うが。→基本対面ですと言っている。実技などの打ち合わせも含める。→勉強会が内部なのか外部なのか明確にした方がいい。勉強会の量については研修部のアンケートがあるため、それを見て再検討。班が多いので再検討。
- ・ 会議がwebで一本化されているのか、されていないのか。生涯学習部は対面になっている(会計の間違い)。来年度はどのようになっているか。
- ・ 啓発部 啓発グッズに90万円かかっているが、どこまで必要なのか。今後どうされるのか。→公益事業(ふれあいの祭典)の時に配布していた。90万円が妥当かどうかという見直した方がいいのでは。今年度は作成していない。在

庫の保管にも11万円かかっているの、再考したほうが良いとは考える。兵庫県知事からふれあいの祭典を中止になるという情報がある。ということは、市町の方もそういうのも縮小するかもしれない。啓発グッズは元々上から指示したもので、部の方からも確認してもらって考えるようにする。

・感染予防対策委員会医師委員委託料36万円(月3万円)はまだ完全に契約を交わしているわけではない。本人はお気遣いなく、と話している。感染対策のホームページの更新料も総務部と重複されている。

・もう一度持ち帰って1月に再検討。
1月14日くらいまでに財務に提出すること。

【来年度の会費について】

会費設定について、令和3年度は7000円に減額されている。今年度のプライマリーバランスを考えると、7000円となると、予備費が1100万円赤字。シーリングを10%かける必要がある。そのため会費1万円としたい。

協会の締め切りが先週までだったが、待ってもらっている。

各理事からの意見：

会員の推移の検討。将来的には会員数は微増になる、もしくはマイナスになる可能性もある。

給料が上がっておらず、お財布の中を見ているので、考えた方がいい。

今回は会員の話と会費の話は別にした方がいい。今年は7000円だったのはコロナの影響で事業を減ったため、今回は元に戻ると10000円となる。

今年度減額したので戻すと、若者がやめるのではないか。

1000円減額すると会員に寄り添っているのか、2000円減額なら寄り添っているのか根拠がないので、難しい。

予算がここまで出来ている中、10%縮小するのはどうか。

今年度7000円に減額して退会者は減ったのか？

論議後、挙手で判定。16名の賛成にて、「令和4年度は10000円にする。その次の年は予算検討委員会で検討する。」となった。

議題3

現状確認及び報告・検討事項

・総会資料、事業ごとに細分化して種目掲載をしているが、かくぶ、委員会からの決算予算を事業ごとに費目を細分して再集計しており、多大な労力がかかっている。一括して示すことにしたい。→承認された。

・役員管理者研修 来年1月27日19時から90分開催。会長などが講演。支部長、部長、代議員。

・士会事業。予算検討委員会からの提言を拡大理事会で話をしたい→承認。

・デジタル業務支援部の名称と部長の選任について。→デジタル業務支援部で承認。部長は鈴木佑弥氏が承認された。部員2,3名。

・男女共同参画の説明がされた。

・協会の会員管理システムにあたり、支部などの各部署は情報が欲しいときは事務所に問い合わせる。
現兵庫県士会の会員管理システムは3か月維持することが承認された。

・日本理学療法士協会からの障害福祉サービス有識者の選出については、1名となった。

・新カリキュラムコードはスポーツ分野が突出して多い。

研修会の参加者数はスポーツとそれ以外で比べるとそれ以外が大きい。

・感染対策の医師アドバイザー契約と契約金について。年間36万円(1回の研修会含む)。その医師と他の病院との契約に基づく。金額については承認。規約を作成することとなった。

・新人発表時の士会挨拶について。今年度もweb開催のため、昨年同様会長の挨拶と担当理事を提案。今年度からの新理事を中心に担当を考えた。

・拡大理事会12月18日14時から開催。

・理学療法の未来を考える会が12月18日に開催される。

・近畿学会令和4年1月16日開催。

次回部会

日時;令和4年1月21日(金)19時から

日時・場所

場所;web